

## 1

### 応募資格

- ①日本数学コンクール論文賞  
高校生以上(一般の方も可)。共著論文も歓迎します。
- ②日本ジュニア数学コンクール論文賞  
中学生以下。共著論文も歓迎します。ただし、共著論文の場合も全員が中学生以下であることを要します。

## 2

### 論文テーマ

次の3つのテーマからどれか1つを選んで、論文にまとめて下さい。(複数のテーマについての応募も可)

#### テーマ1.「立方体の頂点」

1辺1の立方体の表面や内部を  
通って、8つの頂点をつなぐ最短の  
経路と、その長さの和を求めて  
ください。  
さらに、立方体以外の立体について  
も、同様の問題を考えてください。

#### 2.「複素近似分数」

整数、分数、無理数など、様々な種類の数があり  
ますが、実用上は有理数で近似します。  
ここでは $\sqrt{2}$ を $a+bi$  ( $a, b$  は整数)という形の  
二つの複素数の比で近似することを考えてみ  
ましょう。  
 $\sqrt{2}$ を千分の一の精度で近似するためには、  
分母をどれだけ大きくすればよいでしょうか。

#### 3.「自由課題」

自分自身、または  
グループで取り  
組んだ、数学に関  
する内容を論文に  
まとめて下さい。

## 3

### 応募方法

論文はA4判たて置きとし、文字列の場合横書きとしてください。(用紙の上下左右に20mmの余白)  
数式と文章と分け、行を改めて書いてください。  
なお、必要に応じて図を入れてもかまいません。ホチキス止め、穴あけ、インデックス添付等はしないでください。

#### ◎論文送付先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学社会連携課内 日本数学コンクール係

☆応募者の連絡先を明記する事[住所、氏名(フリガナ)、学校名、学年、電話、E-mail]

☆ご応募いただいた論文はご返却できません。

## 4

### 締め切り

平成25年9月6日(金)必着

## 5

### 審査方法

日本数学コンクール論文賞、日本ジュニア数学コンクール論文賞ともに、応募論文それぞれに査読者が査読結果をレポートに  
まとめ、審査員の合議により入選論文を決定します。

#### ◎審査会

日本数学コンクール実行委員会

## 6

### 表彰式

表彰は数学コンクール表彰式当日に行い、最優秀論文に対しては日本数学コンクール論文賞、日本ジュニア数学コンクール論  
文賞ともに数学コンクール大賞と同等の記念品および賞品を贈呈します。優秀論文に対する表彰も数学コンクールに準じます。

※表彰式は平成25年11月9日(土)に名古屋大学理学南館 大講堂(坂田・平田ホール)で行ないます。

## 7

### 論文賞に関する問い合わせ先

名古屋大学社会連携課内 日本数学コンクール係

電話:052-788-6144 時間:9:00~17:00(土・日・祝日除く)

「名古屋大学 日本数学コンクール」のホームページ

<http://www.sangaku.nagoya-u.ac.jp/math-con/>